



ツアー・オブ・ジャパン

5月20日（火）、国際自転車ロードレース大会「ツアー・オブ・ジャパン 2025 いなベストエージ」が開催されました。大会3日目のいなベストエージは、阿下喜駅前をスタートし、パレード区間を経て1週14.8kmのコースを8周します。今年のレースは、晴天に恵まれ、厳しい暑さの中で、序盤から有力選手がアタックをしかけ合う激しい攻防が見られました。



スタート地点

市長、朝明高等学校自転車競技部、キナンレーシングチームみえジュニアのメンバーの先導でレースのオープニングを飾った



昨年に引き続き、見に来ました！
楽しみです！

愛知県や桑名市から来た観客たち



コース
マップ

梅林公園
ゴール地点

あじさい
クリーン
センター

長尾

上川原橋

下野尻
鎌田

阿下喜駅
スタート地点



がんばれー！

間近に見る自転車の集団に笑顔がこぼれる



出走サインをしながらレースに向かう選手

手を振って応援する阿下喜小学校の児童たち



のどかな田園風景を疾走！



長い上り坂で繰り広げられたデッドヒート



フレー！フレー！

沿道でにぎやかにエールを送る

全力でペダルをこいで急坂を激走

いなベストエージの特徴は、最大勾配17%を超える坂の「イナベルグ」がコースの中盤にあたり、ハイスピードな下り区間やヘアピンカーブがあたりと、ロードレースの醍醐味が味わえる点です。

新緑に彩られたいなベストエージでは、コース中に広がるのどかな田園風景とは裏腹に、激しいレース展開が繰り広げられました。最後まで観客の目が離せないレースに、ゴールの瞬間には大きな拍手が送られました。



激戦を制し、1位に輝いた瞬間



個人総合時間賞に輝いたアレクサンドロ・ファンチェル選手に花束贈呈



キナンレーシングチームの記念撮影



観戦のお供に！
おいしいよ！

飲食ブースではお団子の販売も



多くの観客がゴールを見守る



激戦を終えた選手たちに惜しめない拍手を送る